

令和2年度 モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府民の森中河内地区

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I（2）平等な利用を図るための具体的手法・効果	②Free Wi-Fi の設置に伴い現地等で利用者らが情報発信しやすい環境整備	<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi 設置に留まらず、引き続き SNS を活用した PR の実施に努力されたい。 ブログで一方方向の情報発信をするだけでなく、双方方向の交流を検討されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> フェイスブックなど、SNS の活用について、検討する。 	○今後、大阪府と協議しながら検討していく。
I（3）安全・安心に利用できる府民の森とするための管理の具体的方策	⑤新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策の実施	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染予防対策について、継続して実施されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染予防対策のため、管理事務所や休憩所では施設内の出入り口や窓を開放換気し、休憩所内の椅子を減らすなど三密対策を継続して行う。 各施設やイベントに対応し作成したガイドラインに沿った運用を継続する。 	○今後とも、大阪府と協力しながら新型コロナウイルス感染予防に努める旨、事業計画に反映する。
I（4）サービスの向上を図るための具体的手法・効果	(利用促進) ②利用者層にあった誘客、多彩なプログラムの展開	<ul style="list-style-type: none"> プログラムについては、参加人数を抑える等の工夫をしながら、継続して開催されたい。 イベントを中止せざるを得ない状況になっても、セルフガイド、セルフプログラムの充実、それをサポートするようなサービスを継続されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> プログラムの実施に当たっては、参加人数を制限するなど三密を避ける内容として実施する。 案内所や休憩所に配置してある図鑑などの活用、園内ガイドマップの配布により、来園者が自ら自然に興味を持ち調べることができるようサービスに努める。 	○今後、大阪府と協議しながら事業計画への反映を検討する。